

第三回シンポジウム「地球環境を考える」

本田技術研究所 小林慎一

地球規模での環境問題、特に地球温暖化は深刻な問題であり早急な対応が望まれています。そこで、地球温暖化対策を考える行政担当者や、クリーンエネルギー技術の研究開発に携わる大学、企業の専門家を招いて講演および意見交換を行いました。

今回は第三回目にあたり、関東支部と栃木ブロック合同・企画で、自動車技術会の協賛のもと、10月02日、03日、栃木県「ツインリンクもてぎ」にて開催しました。参加人数は70名(企業33名、大学・高専教員20名、学生15名、官公庁2名)でした。

猪瀬善郊栃木ブロック長(小山高専)の司会の下、山田一郎先生(東京大)、土井利政(ジャトコ(株))自動車技術会関東支部長の挨拶に続き、各講演が行われました。どの講演も活発な質疑があり、有意義なディスカッションの場となりました。(写真1)

講演後のイブニングセミナーでは、食事を取りながらパネリストである講演者と参加者との闊達な意見交換が行われ、講演会では聞けなかった本音トークもあり、和やかな楽しい一時を過ごしました。(写真2)

2日目の体験イベントであるエコカー試乗会では、自動車メーカーの協力で普段なかなか乗る事が出来ない、燃料電池車等の試乗が行われ、参加者にとって貴重な体験をする事が出来ました。(写真3) また当日の様子は、新聞・ニュースにも取り上げられ、今回のシンポジウムが、地球環境に対する将来のあり方についての情報発信に、少しでも役に立ったのではないかと感じました。(写真4)

最後に、イベント開催に当たり、協力を頂いた方々にこの場を借りてお礼申し上げます。



写真1.講演会



写真2.イブニングセミナー



写真3.試乗会



写真4.NHKニュース